

平成29年度事業報告

【境界問題解決センターふくおか】

センター長 西牟田弘也（調査士：運営委員3名、相談・調停員12名）（弁護士：運営委員2名）

1 基本業務

弁護士との協働による相談業務及び調停業務

相談、調停事件に対して対応を行った。

電話照会は144件、相談申出3件、調停申立2件。調停事件数は相変わらず少ないものの相談の段階で一応解決しているものと考えている。

2 研修の充実

(1) ADR委員による協議会の運営

委員協議会を平成29年6月16日と平成30年2月22日の2回行った。

(2) ADR委員の資質の向上を図るための研修会の開催

委員協議会の中で、九州大学入江秀晃准教授の講義を受講して研修会を行った。

(3) 各種研修会及び協議会への参加

平成30年1月9日に、九州ブロック協議会合同研修会に参加した。

平成30年2月24日に、大分会主催のADR関連研修会に参加した。

3 広報活動の充実

(1) 広報部との連携による広報活動

広報部との連携により西日本新聞に広告を掲載した。

広報部主催の無料相談会に相談員を派遣した。（無料相談会の相談件数123件）

(2) 県会ニュースや研修会等を利用した活動状況の報告

県会ニュースへ毎月の実績を掲載した。

(3) 官公署へパンフレットの配布

法務局をはじめとする官公庁のパンフレット数の確認を行なうと共にPR活動を行った。

4 関連機関との連携・情報交換等

(1) 法務局との連携及び情報交換

平成30年1月26日に法務局と協議会を行った。

(2) 他会のADRセンターとの連携及び情報交換

平成29年10月21日から2日間鹿児島で行われた担当者会同にて、他会のADRセンターとの情報交換を行った。

(3) 法テラスとの連携及び情報交換

ホームページ上で相互リンクの掲載を行った。

5 その他

(1) ADR法の認証取得の必要性を検討

ADR法の認証取得の必要性について情報収集・調査・検討を行った。